具体的施策指標等一覧表 【区域施策編】

方針	No.	具体的施策（所管課）	開始時期	指標名	R6年度実績値	R6年度目標値	R12年度目標値	R6年度の取組概要
省エネ・再エネの普及導入 P30～P31	1	省エネ相談・診断の推進と省エネ機器等の普及（環境政策課）	R4	診断件数	56件	70件	300件	みやまSEに委託し、R6年度は79件の事業所訪問を行い、19件が「福岡県エネルギー相談事業」を受けた。また、省エネ家電買替促進事業を実施し、省エネ機器の普及を図った。
	2	省エネ人材の育成（環境政策課）	R5	診断士数	1人	2人	16人	R6年度は新たな診断士を増やすことはできなかった。昨年同様に、みやまSEの社員1名が省エネ診断士となっている。
	3	自家消費型太陽光発電の導入推進（環境政策課）	R4	太陽光発電普及率	12.1%	12.1%	20%	太陽光パネル設置補助事業を継続した。 市全世帯14,689戸中1,774戸が太陽光発電システムを設置している。
	4	ZEH･ZEBの導入推進（環境政策課）	R6	長期優良住宅件数	122件	130件	430件	太陽光パネル設置補助事業を継続した。 長期優良住宅の件数がR6は41件増加した。
	5	再生可能エネルギーの利用拡大（環境政策課）	R4	EV充電スポット設置箇所	11台分	9台分	30台分	EV充電スポットを高田支所、山川支所、山川市民センターの駐車場に各2台設置した。
	6	災害時のエネルギーインフラの整備（総務課、環境政策課）	R6	蓄電池等の導入施設数	1施設	6施設	27施設	脱炭素先行地域での避難所施設を対象に蓄電池等の導入を検討したが、補助事業活用が見込めないことから断念した。

具体的施策指標等一覧表 【区域施策編】

方針	No.	具体的施策（所管課）	開始時期	指標名	R6年度実績値	R6年度目標値	R12年度目標値	R6年度の取組概要
脱炭素エリアの構築 P32～P33	7	脱炭素モデル地区の設定 （環境政策課）	R8	エリア設定箇所	0か所	0か所	1か所	公共施設跡地に脱炭素先行地域でのZEH住宅街の造成を検討したが、補助事業活用が見込めないことから断念した。
	8	ソーラーシェアリング導入効果の検証 （農林水産課、農業委員会）	R6	効果検証面積	0㎡	0㎡	1,000㎡	市内のソーラーシェアリング実施者の営農実績報告に基づき導入効果の検討を行った結果、耕作放棄地対策には有用であるが、集団的営農には馴染まないと判断した。
	9	街路灯・防犯灯のLED化 （都市計画課、総務課、商工観光課）	R4	街路灯及び防犯灯のLED普及率	83%	85%	100%	R4 58% R5 77% 【内訳】 都市計画課：街路灯 7/14基 総務課：行政区の電灯 2957/3,455基 防犯灯 280/400基 商工観光課：街路灯維持組合管理分 78/126基 合計： 3,322/3,995基
	10	環境保全型農業の推進 （農林水産課）	R4	環境保全型農業直接支払交付金の申請面積	6.9ha/年	8.0ha/年	12ha/年	JAみなみ筑後かんきつ部会青年部が環境保全型農業の1つであるカバークロップ農法を6.9haで実施した。
	11	森林の適正管理 （農林水産課）	R4	福岡県荒廃森林整備事業請面積	104.23ha	106ha	127ha	福岡県荒廃森林整備事業を活用し、民有林の整備を1.43ha実施した。

具体的施策指標等一覧表 【区域施策編】

方針	No.	具体的施策（所管課）	開始時期	指標名	R6年度実績値	R6年度目標値	R12年度目標値	R6年度の取組概要
焼却ごみの削減 P34～P35	12	ごみ分別の徹底（環境政策課）	R4	可燃ごみ量	4,895t/年	5,503t/年	4,319t/年	R4：5,042t R5:4,953t
	13	古紙・古布資源化の拡充（環境政策課）	R4	古紙・古布回収量	616t/年	878t/年	1,039t/年	R3年度から古紙・古布回収常設ボックス「たからばこ」による分別収集を継続した。 R4：737t R5：661t
	14	草木資源化の実施（環境政策課）	R4	草葉回収量	93.3t/年	90t/年	180t/年	R5年度から本格稼働した草葉の資源化収集を継続した。 R4：69t R5:116t
	15	廃プラスチック油化燃料の利用促進（環境政策課 農林水産課）	R4	廃プラスチック油化燃料年間利用量	2,000ℓ/年	500ℓ/年	3,000ℓ/年	プラスチックごみからできた重油を園芸ハウスの加温機の燃料として使用した。 R4:200ℓ R5:2,000ℓ

具体的施策指標等一覧表 【区域施策編】

方針	No.	具体的施策（所管課）	開始時期	指標名	R6年度実績値	R6年度目標値	R12年度目標値	R6年度の取組概要
焼却ごみの削減 P34～P35	16	生ごみ・紙おむつの分別の徹底（環境政策課）	R4	生ごみ及び紙おむつの回収量	1,651t/年	2,200t/年	2,700t/年	目標数値：生ごみ2,500t、紙おむつ200t 回収実績 ・R4生ごみ1,766t、紙おむつ214t ・R5生ごみ1,627t、紙おむつ218t ・R6生ごみ1,441t、紙おむつ210t
	17	バイオ液肥の濃縮検討（環境政策課）	R5	実証実験面積	R5年度断念	0㎡	3,000㎡	先進地の液肥濃縮実証実験施設を利用し、本市の液肥を濃縮し、市内圃場で利用する「濃縮液肥散布実証実験」を予定したが、利用料が高額であったため当該施設を利用した実証実験は断念した。
	18	プラスチック製ごみ袋の見直し（環境政策課）	R6	導入率	0%	5%	100%	ライスレジン（米から作る樹脂）の検討を行ったが、費用対効果を考慮した結果、導入には至らなかった。
市民事業者の意識向上 P36～P37	19	ごみ分別説明会の実施（環境政策課）	R4	説明会実施回数	7回/年	1回/年	10回/年	行政区を対象にごみ・リサイクルに関する出前講座を7回実施した。この他、エネルギー関連の出前講座を4回実施した。
	20	環境教育の推進（環境政策課、学校教育課）	R4	環境学習実施回数	10回/年	11回/年	18回/年	小中学生を対象に視察対応3回、出前講座7回を実施した。

具体的施策指標等一覧表 【区域施策編】

方針	No.	具体的施策（所管課）	開始時期	指標名	R6年度実績値	R6年度目標値	R12年度目標値	R6年度の取組概要
市民事業者の意識向上 P36～P37	21	ゼロカーボン講座の実施（環境政策課）	R5	マイスター認定者数	52人	25人	100人	ゼロカーボンJrマイスター認定講座1回を実施した。 ・ゼロカーボンマイスター認定者数　累計13人 ・ゼロカーボンJrマイスター認定者数　累計39人
	22	シミュレーションサイトの活用（環境政策課）	R4	太陽光発電普及率	12.1%	12.1%	20%	R4から引き続き太陽光発電設備設置シミュレーションサイトをみやま市HPに掲載した。
	23	脱炭素に向けた継続的な取り組み体制の構築（環境政策課）	R6	設置年度	-	-	R6年度	脱炭素に関する補助事業のメニュー拡大の検討に併せて、相談窓口の開設について検討を行った。 （令和7年度よりゼロカーボン事業推進補助金の受付業務をみやまSEに委託した）
	24	省エネ行動の実践（環境政策課）	R4	市民セミナー実施回数	1回/年	1回/年	2回/年	事業者向けの省エネセミナーを1回実施した。
	25	クールチョイスの実践（環境政策課）	R6	環境意識調査・分析回数	1回	1回	3回	商工会会員へのアンケート調査を実施した。 市の施策（バイオマスセンターやスマートエネルギー、ゼロカーボン宣言等）について評価を得ていることや、多くの事業者がエコドライブなどを行っていることが分かった。